

パートナー（当社が支援する活動地域）	2018 年度計画	2018 年度結果	2019 年度計画	2019 年度結果
難病の子ども支援全国ネットワーク  (日本)	難病への理解促進のためのシンポジウム開催	1. 2019 年 1 月に東京でシンポジウムを開催しました。本シンポジウムでは、病気療養児の学校生活および教育についての講義が行われました。  2. 難病の子どもを持つ家族を対象としたキャンプを淡路島にて実施しました。本キャンプには 60 人がご参加されました。	-	-
世界の子どもにワクチンを日本委員会  (ブータン)	ブータンの一年分の DPT（ジフテリア/百日咳/破傷風）ワクチンと B 型肝炎ワクチンを支援  コールドチェーン（低温での消費地までの輸送体制）基盤整備に着手	ブータンで来年度に使用される予定の DPT ワクチンおよび B 型肝炎ワクチンと、ワクチンを冷蔵するためのアイスライン保冷庫のための資金拠出を実施しました。	1. DPT ワクチンと B 型肝炎ワクチンを支援  2. ワクチン保冷庫を支援  KPI：ワクチンと保冷庫の供給数	1. DPT ワクチン 50,000 人分を提供しました。（2 歳児のワクチン接種不足分を 100%解消）、B 型肝炎ワクチン 8,000 人分を提供しました。（出生 24 時間以内の乳児のワクチン接種不足分を 100%解消）  ・ワクチン保冷庫を 5 台提供しました。
Future Code  (バングラデシュ)	-	-	同 NPO と当社で、2020 年からの活動内容や計画を協議して方向性を確立	2020 年より始まるプロジェクトの内容の把握や、活動目標の策定を行いました。
ピーブルズ・ホープ・ジャパン  (ミャンマー)	-	-	同 NPO と当社で、2020 年からの活動内容や計画を協議して方向性を確立	2020 年より始まるプロジェクトの内容の把握や、活動目標の策定を行いました。
ジャパンハート※  (カンボジア)	医療従事者教育支援毎年 1 名  医療教育受講者数 100 名	1. 支援させて頂く看護学生が決定しました。本学生に対しては、大学生生活と病院での研修期間の 6 年間、学費、生活費の一切を負担します。  2. 一次救命措置トレーニングを 266 名に行いました。  内訳：カンボジア日本友好学園高校 3 年生 190 人、ジャパンハート奨学金生 24 人、ジャパンハートこども医療センタースタッフ 37 人、ボンネル病院スタッフ 15 人、新生児蘇生法講習を現地の医療従事者 24 名に実施しました。分娩シミュレーターを使用した分娩勉強会を 2 名のカンボジア人助産師に行いました。	1. ジャパンハートこども医療センターの施設インフラ整備 ・新しい CBC 測定器（自動血球分析装置）の導入  2. 医療者教育支援 ・医療者をめざす学生教育支援  2018 年度から支援する看護学生に対する支援を継続	1. 老朽化し故障の多かった CBC 測定器を新たに入れ替え、施設内で正確な検査をタイムリーに実施できるようになりました。これにより、他院に頼らず、 Dengue 熱重症化の早期発見、小児がん患者や産後の母親に対する検査等で信頼できる結果の入手が可能となりました。また、他院へ検査を頼らないことで患者さんの医療費負担も軽減できました。  2. 医療者をめざす学生教育支援  支援しているカンボジア人看護学生は看護医療や語学学習に励まれています。

※当社からジャパンハートこども医療センターに対する 2018 年度の支援の結果、2019 年度に得られた成果

・2018 年度にジャパンハートこども医療センターで BLS 演習用入形（当社より寄付）を用いてトレーニングを受けたカンボジア人医療者が、指導者として新入職者と地域住民に対し BLS トレーニングを行いました。

昨年度は受講者であった若手医療者も指導者としてトレーニングを行えるようになりました。（ジャパンハートこども医療センターに勤める全医療系職員は BLS 入形を使った演習に参加済） KPI：地域住民の方 16 人、ジャパンハートこども医療センターカンボジア人スタッフ（非医療系職員含む）55 人

・2018 年度にジャパンハートこども医療センター新生児蘇生演習用入形（当社より寄付）を用いてトレーニングを受けた助産師が講師として、助産師以外の医療スタッフへ新生児蘇生法講習を実施しました。KPI：ジャパンハートこども医療センター医療スタッフ 33 人、公立ボンネル病院スタッフ 1 人

・ジャパンハートこども医療センターで本格的に分娩を開始していくにあたり、日本人助産師が分娩シミュレーター（2018 年度に当社より寄付）を使って分娩介助の方法について勉強会を実施しました。（安全な分娩の練習、分娩時のリスクのサインの確認等）。KPI：カンボジア人助産師の全職員 9 人へ 2 か月に 1 回の頻度で実施